

令和4年度 学校教育活動について教職員の自己評価アンケート結果

A・・・よくあてはまる B・・・ややあてはまる C・・・あまりあてはまらない D・・・まったくあてはまらない

視点	評 価 の 観 点	評価 (%)			
		A	B	C	D
経営方針の具現化	① 学校教育目標を達成できたか。	12	88	0	0
	② 教育活動の評価（アンケート等）を行い、その後の指導に生かしているか。	35	59	6	0
	③ 地域や保護者・外部機関との連携が効果的に行われているか。	24	76	0	0
	④ 保護者や地域と協力し、子どもを育てようと努めているか。	59	41	0	0
	⑤ 全教育活動を通じて、子どもの自尊感情を高めることができていくか。	41	59	0	0
校務分掌	① 昨年度末・年度当初の分掌希望が反映されたものになっているか。	41	53	6	0
	② 校務分掌は、適正を考慮し、公平・公正に分担されているか。	41	53	6	0
	③ 校務分掌は教職員の協力体制により、よりよく機能しているか。	53	47	0	0
	④ 校務分掌（教科外・庶務・経理等）は変更・追加・改善をする必要があるか。	6	41	53	0
職員会・研修会	① 学校目標の達成に向けた職員会や研修となっていたか。	65	35	0	0
	② 全教職員の共通理解のもと、研修が有意義なものとなったか。	59	41	0	0
	③ 的確な資料準備ができていたか。	53	47	0	0
	④ 外部の各種研修会に参加した後、校内で報告したり、生かしたりすることができたか。	24	65	12	0
学校・学級経営	① 学校目標を具現化した学級（各室）目標を達成できたか。	18	82	0	0
	② 学級の実態把握に努め、一人ひとりを大切に作る学級（各室）経営ができたか。	53	41	6	0
	③ 便り等を通して児童の生活や学習状況を積極的に情報発信できたか。	18	76	6	0
	④ 基本的な生活習慣の定着に積極的に努めたか。	53	47	0	0
	⑤ 清掃指導が、積極的・計画的に行えたか。	29	71	0	0
	⑥ 給食指導（食育）が、積極的・計画的に行えたか。	41	59	0	0
	⑦ 学校の教育活動全体で道徳指導ができたか。	35	65	0	0
	⑧ 分掌校務に応じて、児童の情報活用能力の育成が図れたか。	24	76	0	0
	⑨ 学年に応じたコミュニケーション力の育成に取り組んだか。	24	76	0	0
学校行事	① 学校教育目標を達成するのにふさわしい行事になっているか。	59	41	0	0
	② よりよい学校行事となるよう工夫・改善に努めたか。	65	35	0	0
	③ 全児童を意欲的に参加させることができたか。	47	53	0	0
特別支援教育	① 特別支援学級の児童理解や協力・支援が学校全体のものになっているか。	59	41	0	0
	② 支援を要する児童への対策が学校全体の共通理解で進められているか。	47	53	0	0
	③ 保護者や関係機関との連携が図れたか。	29	71	0	0
人権教育	① 年間指導計画に基づき、教育活動の全領域で人権教育を進めることができたか。	29	71	0	0
	② 人権教育の研修が計画的に進められたか。	53	47	0	0
生徒指導	① 児童の個性や能力に応じた指導を心がけ、児童との信頼関係を確立できるように努めたか。	53	47	0	0
	② 「わたしのくらし」などを有効に生かし、教職員間で報告・連絡・相談を行い児童情報を共有できたか。	41	59	0	0
	③ 保護者や関係機関との連携を図ることができたか。	41	59	0	0
安全管理	① 安全点検結果を生かし学校施設・設備全般の安全面に配慮できたか。	47	53	0	0
	② 教室環境の整備や廊下・特別教室の整備に努めたか。	53	47	0	0
	③ 保護者や地域・関係機関との連携が積極的に進められたか。	41	59	0	0
	④ 情報漏洩に向けての対策が図れたか。	47	53	0	0
健康管理	① 健康観察や健康診断の事後措置、疾病予防等とおして、心身の健康の保持・増進を図ることができたか。	53	47	0	0
	② 歯磨き、うがい、手洗いのなど健康な生活に対する実践的能力や態度を育てることができたか。	24	76	0	0
学力向上	① 学校は宿題を計画的に出せたか。（担任の補助ができたか。）	59	41	0	0
	② 朝の活動（基礎学習の定着）の計画的な運営・協力ができたか。	29	71	0	0
	③ ICTを活用し、わかりやすい授業に努めたか。	29	65	6	0
教員評価・その他	① 育成・評価システムの自己目標を達成できたか。	24	76	0	0
	② 職員の信頼関係が築かれ、働きやすい職場環境になっているか。	53	47	0	0
	③ 教職公務員としての倫理観が確立した職員組織になっているか。（飲酒運転・セクハラ・体罰・守秘義務等）	79	21	0	0

【次年度において】
 ※評価全体をみると、教育活動について高評価であり、次年度も今年度と同様の学校運営を行う。
 ①学校教育目標の達成に向け、地域や保護者・外部機関との効果的な連携や、ウィズコロナ・ポストコロナの教育活動について、見直しを行う。
 ②「聴く・話す・学び合う」は、学びのかけ橋プロジェクトの成果として学校全体で継承していく。「聴く」に関しては、内容や相手の意図を理解できるように指導のレベルアップに努める。
 ③講師を招いての授業改善の研修、授業の相互参観による取組の共有など、学校全体で研究を進め、教員一人一人の授業力向上を図り、個々の児童の学力向上に努める。
 ④タブレットPCの効果的な活用方法の研究・実践に努める。（eライブラリやMetamoji等の効果的な活用）
 ⑤ポジティブな支援を心がけるとともに、児童会活動や児童の主体的な集会活動を充実させることにより、自尊感情を高める。
 ⑥ホームページ・校長室便り・学年通信・電話連絡・わたしのくらし等を通じて、学校生活や教育活動について発信し、保護者と連携を深める。
 ⑦育成・評価システムを有効に活用し、超過勤務の縮減をはじめ教職員の働きやすい環境づくりを進める。